

署 長 挨拶



筑紫野警察署長の野田です。

着任からひと月余りが経ち、管内の雰囲気にもようやく慣れてきたところです。

この間、凶悪事件や死亡事故の発生はありませんが、その一方で警察官等をかたり現金を振り込ませるニセ電話詐欺等の被害が多発しており、「詐欺ではないか」といった不審電話の相談も毎日のように寄せられています。

手口としては、警視庁や大阪府警等の警察官を名乗る人物が「あなたの口座が不正に使われている」「あなたを逮捕する」などと言って不安をあおり、SNS のビデオ通話に誘導して警察手帳や逮捕状の画像らしきものを示し信じ込ませ、個人情報や口座情報、暗証番号等を送信させたり、資金調査などの名目でお金を振り込ませたりするといったやり方です。

こうした電話は「+ (プラス)」から始まる国際電話番号からかかってくることが多いのですが、電話番号の末尾が「0 1 1 0」となっているなど、本物の警察と間違えてしまうような紛らわしい番号であるケースもあり、最近では実在する警察署の電話番号を表示して偽装する等、手口も更に巧妙化しています。

そこで、警察官を名乗る人物から電話があった場合には次の点に注意してください。

- ・警察官が電話で捜査対象になっているなどと伝えることは絶対にありません。
- ・警察官が SNS を使って連絡を取ることは絶対にありません。
- ・警察官が SNS を使って警察手帳や逮捕状の画像を送ることは絶対にありません。

もし、このような電話がかかってきたら、まずは落ち着きましょう。いったん電話を切って家族や身近な人に相談してみてください。

どうしてもいいか分からないときは、警察相談専用電話(＃9 1 1 0)にご相談いただくか、相手が伝えてきた警察署等の電話番号を自分で調べるなどしてご相談ください(相手が伝えてきた電話番号には決して折り返さないでください！)。

これからの人生を安心して暮らすため、大事な財産を守るため、また家族や友人が悪質な詐欺の被害に遭わないため、みんなで用心しましょう。よろしくお願いします。